

平成 25 年度 海外科学館視察研修 実施報告

日 程 平成 26 年 2 月 2 日 (日) ~ 2 月 7 日 (土) 4 泊 6 日

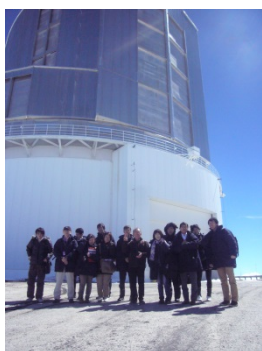
視 察 先 アメリカ合衆国ハワイ州

参加者数 14 名

訪問先 [ハワイ島] すばる望遠鏡、イミロア天文学センター、キラウエア火山博物館
[オアフ島] ビショップ博物館、サイエンス・アドベンチャー・センター

研修目的 ハワイ島は国立天文台ハワイ観測所が運用している大型光学赤外線望遠鏡すばる望遠鏡とその研修施設があり、日本全国の天文学者の研究を支援する大学共同利用機関として、第一級の研究・観測施設を建設・運用し、国際的な研究協力の拠点としても活動している。また、オアフ島にあるビショップ博物館はハワイ最大の博物館でありハワイと太平洋諸島ポリネシア全域の文化に関する貴重なコレクションを有し、自然科学の分野でも火山学、地質学、海洋学などで豊富な研究実績をもつほか、2005 年にはサイエンス・アドベンチャー・センターをオープンし、自然科学に関する展示や学習プログラムを強化しており、本研修では、こうした施設を視察調査するとともに、視察先との意見交換を行った。

研修成果 本研修にて訪問した各施設では、豊富な教育プログラムを伴った広範な人材育成が行われており、今回の研修目的に沿った情報交換ができた。また、すばる望遠鏡では、研究施設の内部の詳しい説明や質疑応答を行い、現状や今後の運用について理解できた。日本の科学館とのテレビ会議イベントを積極的に推進しているので、今後参加館とのイベント開催に繋がることが期待できる。イミロア天文学センターでは、天文や科学とハワイの文化の共存を理解出来た。ビショップ博物館でもハワイの歴史と民族、科学を等しく伝え、地域の人材育成の拠点となっている。各訪問先では様々な担当者と情報交換ができた。



すばる望遠鏡
(2/4)



イミロア天文学センター
(2/5)



ビショップ博物館
(2/6)